

お詫びと訂正

『看護学生』2012年11月臨時増刊号「准看護師試験全科攻略ドリル」(Vol.60 No.9),
におきまして、以下の誤りがありました。

本誌をご愛読いただいている皆様、また関係者の方々に多大なご迷惑をおかけしましたこと
をお詫びし、ここに訂正いたします。

2014年2月27日 『看護学生』編集室

※ 下線は、問題文中で _____ となっている箇所(解答にあたる語句)です

該当頁	問題番号	誤	正
p.45 基礎看護技術	問 49	保健師助産師看護師法により、 <u>1年間</u> の保存が義務づけられて いるのは <u>助産記録</u> のみである。	保健師助産師看護師法により、 <u>5 年間</u> の保存が義務づけられて いるのは <u>助産記録</u> のみである。
p.48 基礎看護技術	問 87	鑷子や鉗子の先端は、常に水平より ^① <u>高く</u> し、 ^② <u>閉じた状態</u> で 鉗子立てから取り出す。	鑷子や鉗子の先端は、常に水平より ^① <u>低く</u> し、 ^② <u>閉じた状態</u> で鉗子立て から取り出す。
p.66 臨床看護概論	問 21	嚥下障害のある患者の食事援助 では、可能な限り <u>上半身を</u> 挙 上して、 <u>顎が上がるように上方</u> <u>から援助する</u> 。	嚥下障害のある患者の食事援助 では、可能な限り <u>上半身を</u> 挙上し て、 <u>頸部を軽く前屈した姿勢</u> にして <u>介助する</u> 。
p.82 血液・造血器 疾患	問5	血液疾患患者で、血小板 <u>15万</u> / μ L以下では致命的な出血の おそれがある。	血液疾患患者で、血小板 <u>1万</u> / μ L以下では致命的な出血のおそれ がある。
p.87 腎泌尿器疾患	問5	慢性腎不全は、 <u>初期にのみ厳 格な食事療法</u> が必要である。	慢性腎不全は、 <u>どの病期におい ても食事療法</u> が必要である。
p.87 腎泌尿器疾患	問 13	急性糸球体腎炎の原因は、 <u>黄 色ブドウ球菌</u> の感染である	急性糸球体腎炎の <u>主な原因</u> は、 <u>溶血性レンサ球菌</u> の感染である
p.94 女性生殖器疾患	問1	<u>プロゲステロン</u> は、子宮内膜を <u>脱落</u> させ、体温を上昇させる。	<u>プロゲステロン</u> は、子宮内膜を <u>肥 厚</u> させ、体温を上昇させる。
p.94 女性生殖器疾患	問2	満 <u>18歳</u> 以上になっても初経が ない、または周期が延長して3 か月以上月経がないものを <u>続 発性無月経</u> という。	満 <u>18歳</u> 以上になっても初経がな い、または周期が延長して3か 月以上月経がないものを <u>無月経</u> とい う。 ※ 本文前半部は「原発性無月経」、後半部 は「続発性無月経」についての記述である が、本問題は総称して「無月経」の定義を 記した正文である。

